

# 生涯学習 がんばってます!

生涯学習講座に参加されている方の  
声をお届けします。



## 楽しかった大会

ふれあいA 秋山美咲

わたしは、昨年初めてミニソフトバレーボールの大会に出場しました。初めて出場するので、「どうしよう。チームの人に迷惑をかけるようにしたいけど、上手にやることのできるかな。」と思っていました。でもチームの人たちは、みんなとてもやさしく、とても上手にサーブやパスをやってくれたので見事ゆう勝することができました。でも、わたしはチームの中でとても弱くてサーブやパスを上手にやるのができませんでした。なので、「来年も出場して今よりもっと練習して上手になりたい。」と思っていました。一年後の本番当日、一年間練習した成果を

## 楽しかったぜにだいじ

たかくわ 誠治

ぼくがぜにだいじを始めたきっかけは、弟にさわれたからです。保育園のころにやったことがあるので、もう一度やりたいと思ってやり始めました。始めはむずかしいと思いました。けれど、先生たちがやさしく何度も教えてくれたので思ったより早くできるようになりました。だからぼくは、ぜにだいじが大好きになりました。ぼくの好きな曲目は、ドラえもん音頭と花がさ音頭です。

はつきすることができてまたゆう勝しました。チームの人は昨年と同じ人たちでした。わたしは、成果をはつきることができましたが、やはりチームの人がボールをひろってくれるためあまり活躍することができませんでした。でも、チームの人たちは、「とても上手だったよ。」などと言ってくれました。「来年は、同じチームでは、出場することができないけど3位以内に入りたい。」と思いました。来年はもっともっと上手になって大会に出場したいです。とても楽しく思い出に残るミニソフトバレーボール大会になりました。チームのみなさん、ありがとうございました。



新しいふり付けは、大変だったけど、すぐおぼえられるし楽しいです。でも水野先生がお手本を見せてくれるからいい技は、一度見ただけでは覚えられなくて、スピードも速いすごいと思いました。もっともっと見て覚えたいと思います。一番の思い出は、発表会の時です。弟とお母さんといっしょにだけ、大ぜいの人が見に来ていてとてもきんちょうしました。でも、大せいこうしたので「やったあー」と思い、自信になりました。新しい別の学校の友だちもできたし今年ぜにだいじをやって良かったです。



## キッズレポート

### スポ少を卒業して

河合 和奏

我が家は母も兄も昔から剣道をしていたので、私も自然に剣道を始めました。剣道は痛くて、つらくて、先生も厳しい。ですがうれしかったり、楽しかったりすることもありました。

剣道は礼儀がとっても大事です。なので始めた頃は礼儀をたくさん練習しました。面を付けるようになると、先生が厳しくなります。何度も何度も注意されて、泣きそうになったこともありましたが、「その調子だ!」と言われたときは、とってもうれしかったです。面を付けたばかりの頃は、同年齢の同じレベルの人達がたくさんいました。皆やめてしまい、今は同じレベルの人がいません。年上の強い人達と稽古して、いつも負けています。「自分は弱いな。」と思うこともありました。けれど、一度だけその強い人に勝ったことがあります。とてもうれしくて、「自分でも勝てた。」と思うと、剣道がとても楽しく感じました。

私が剣道の中でも一番に残っているのは、一級審査です。とても緊張していましたが、体は落ちついて動くことができました。それは、先生や、皆が稽古をしてくれたおかげだと思います。感謝の気持ちでいっぱいです。

剣道をやって、とてもたくさんの方のことを学びました。本当に剣道をやった良かったと思っています。

